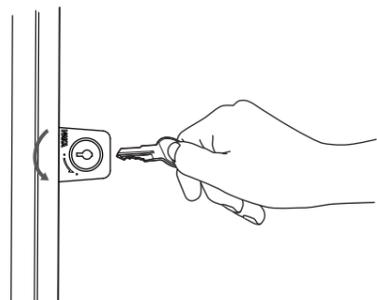
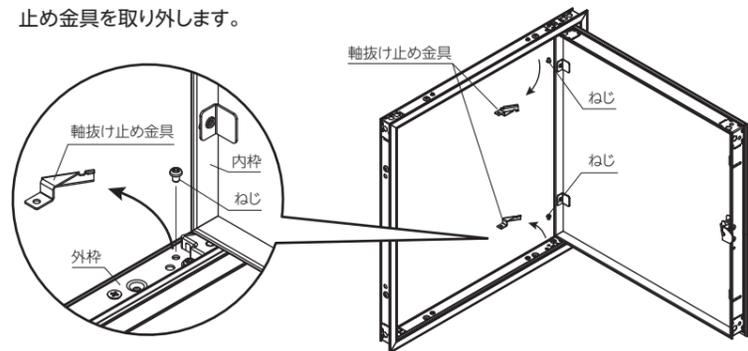


1 内枠の取外し

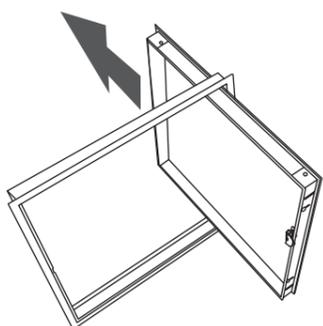
① 鍵のロックを解除し、内枠を開けます。
※取扱説明書の「開け方」を参照してください。



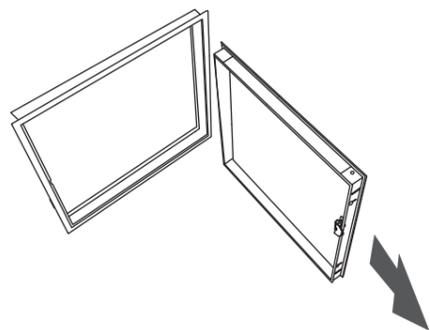
② 外枠を固定し、内枠を90°に開き、軸抜け止め金具を取り外します。



③ 90°に開いた状態で内枠を開口内部へ押し込みます。



④ 内枠が外枠から外れたら、内枠をそのまま手前へ引き抜いてください。

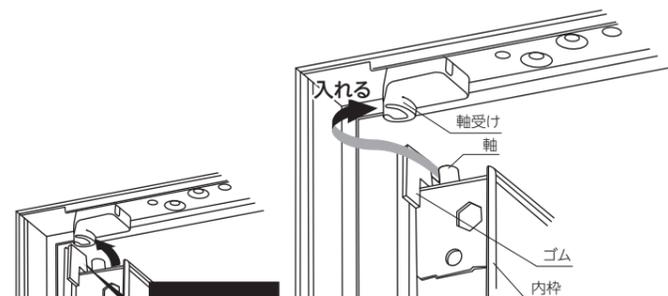


2 内枠の取付け

① 壁に取付けた外枠の軸受け位置に、手前から内枠を慎重に差し込みます。

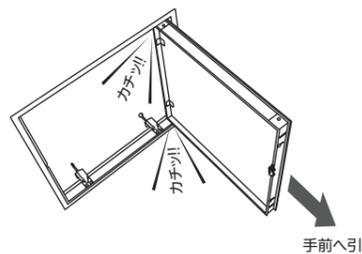
ポイント

内枠差し込み時に角部のゴムと外枠が干渉します。左右の内、片方のゴムを外枠内側の切欠き部に押し当てながらもう一方のゴムを差し込むと、スムーズに入ります。



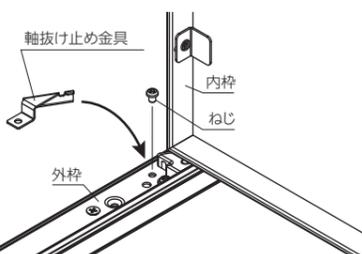
もう一方を差し込む

ゴムを押しあてる



② 軸受け奥側の開口部と内枠の軸を合わせ、上下共、クリック感があるまで内枠を手前へ引きます。

③ 内枠を外したのと反対の手順で、軸抜け止め金具を取付けます。(上下共)



④ 内枠をゆっくり閉め、操作軸をロックしてください。(取扱説明書の「閉め方」を参照ください。)

気密壁点検口 ウォールハッチWHT

安全上のご注意 使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号、絵表記の説明

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

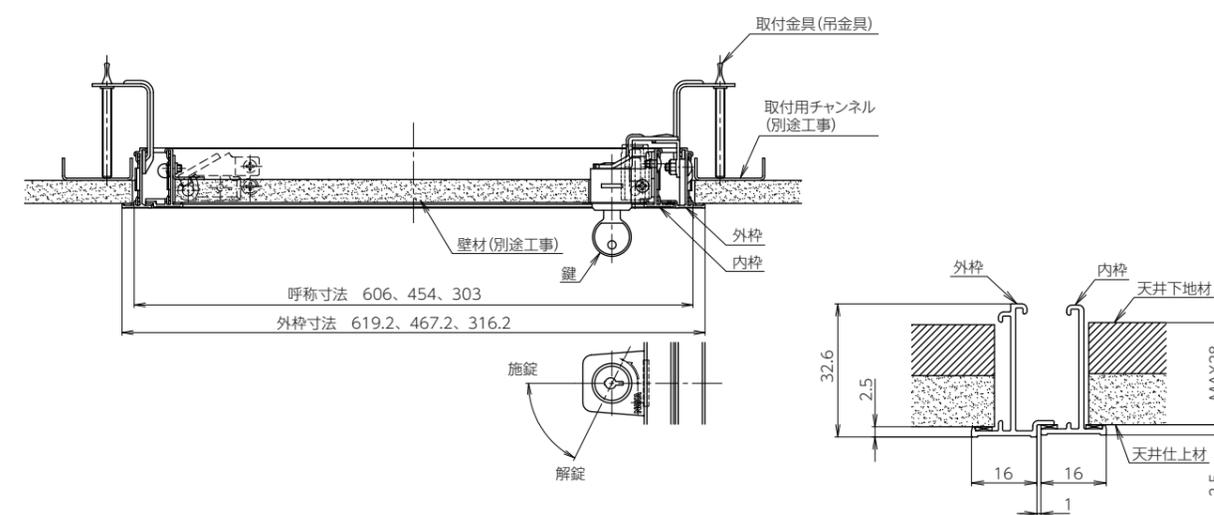
- △ 記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。
- ⊘ 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。
- 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

施工の前に

注意

- 障害物の確認** 取付ける場所は事前によく確認してください。
扉を開けた時、壁や障害物にあたらないように位置や向きに配慮して取付けてください。
- 分解禁止** 製品の分解・改造は行わない
施工業者以外の人は絶対に分解したり、修理、改造は行わないでください。これら無視した場合使用中に製品が落下し、思わぬケガの原因になります。
- 強度を確認** 必ず強度のある鋼製壁下地に取付けてください。
強度が充分で無い壁下地に取付けると、点検口が外れて落下することがあります。
強度が充分で無い場合は開口補強を行ってください。
- お願い** 取付け完了後、点検口にガタツキが無いことを確認してください。
点検口にガタツキがあると、扉の落下の原因になります。また、内枠のロックが確実にかかっていることも確認してください。

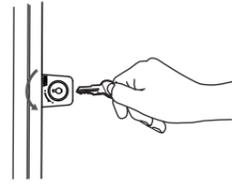
納まり図



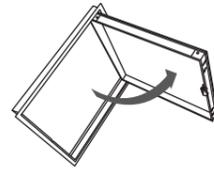
1 垂れ下がり防止部品の取付

① 鍵のロックを解除し、内枠を開けます。

※取扱説明書の「開け方」を参照してください。

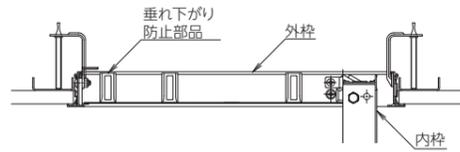


② 外枠を固定し、内枠を90°に開きます。

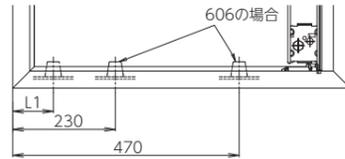


③ 外枠の下側の形材に下記の寸法で垂れ下がり防止部品を貼付ける位置をけがきます。

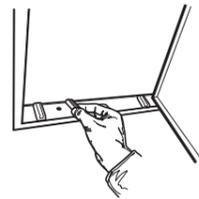
型番ごとの取付枚数については、下図および表を参照してください。



型番	取付数	L1
WHT303	1	38
WHT454	1	38
WHT606	3	75



④ 垂れ下がり防止部品をけがいた位置に貼付けます。両面テープ付きですが、接着面の油分やホコリを、十分取り除いてから貼付けてください。



注意

① お願い 垂れ下がり防止部品を貼付ける前に、接着面の油分やホコリを取り除いてください。

注意

① お願い 垂れ下がり防止部品は、外枠のカエリに引っ掛けて貼付してください。

正しい貼付状態

× 向きが逆

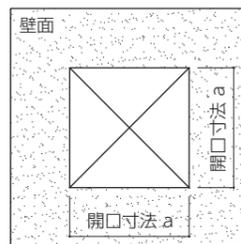
① お願い 垂れ下がり部品は、必ず決められた向きに貼付してください。

× 悪い例

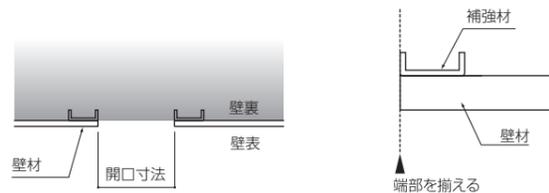
2 壁面への取付方法

① 製品を取付ける壁面を、下表の寸法で正確に開口してください。

型番	開口寸法 a (mm)
WHT303	305
WHT454	456
WHT606	608



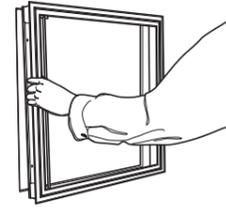
② 補強材を壁面の開口裏側に下図の通りに設置してください。



注意

① お願い 補強材と開口部の端面を揃えるように設置してください。補強材は壁にしっかりと固定してください。

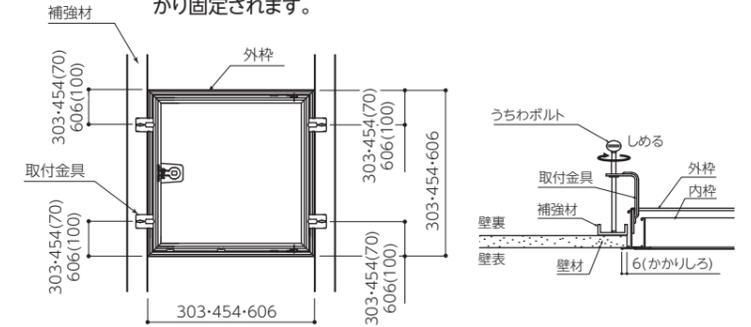
③ 製品の開閉方向を確認して壁面開口にはめ込みます。



注意

内枠(扉)は取外さないでください。

下図の通り、取付金具を外枠4カ所に取り付け、うちわボルトを締め付け、製品を壁面にしっかり固定してください。うちわボルトの先端が補強材に当たってから3~4回転するとしっかり固定されます。



注意

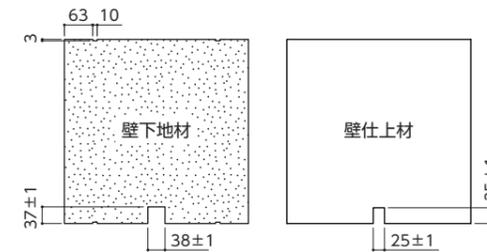
うちわボルトは閉め過ぎないように注意してください。枠が歪む原因になります。

3 内枠壁材の施工

① 壁材を下記寸法表を参考に切断し、内枠にはめ込んでください。

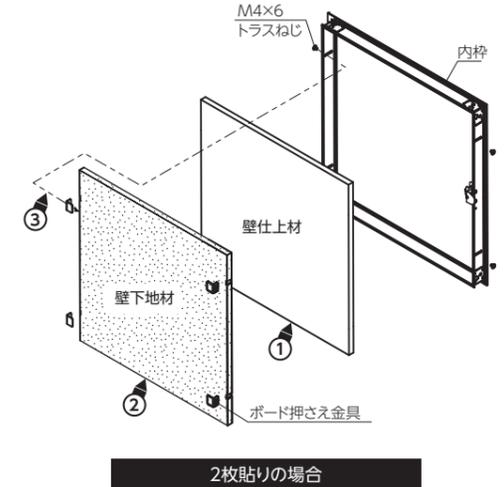
型番	壁材(mm)
WHT303	258×258
WHT454	409×409
WHT606	561×561

② 2枚貼りの時は、壁下地材を下記寸法で切断し①の上から内枠にはめこんでください。



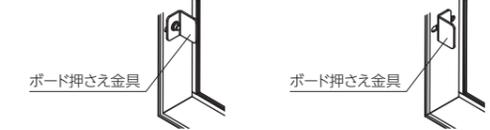
③ 内枠に開いた長穴を使い、付属のボード押さえ金具とねじで、壁材を固定してください。

④ 外枠と内枠の目地の隙間が均等になるように、手で枠をなじませてください。



ポイント

壁材の厚みが18mmを超える場合は、ボード押さえ金具を裏返して使います。



注意

① お願い 取付け完了後に製品を清掃し、ボードの粉、ホコリ、油分を取り除いてください。特に壁の表面に見える部分はきれいに清掃してください。内枠を開閉させ、動作に不具合が無いことを確認してください。



お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

ナカ工業株式会社

URL <https://www.naka-kogyo.co.jp>

ナカテクノ株式会社

URL <http://www.naka-techno.co.jp>



QRコードより、弊社アドレス一覧モバイルサイトへアクセス出来ます。